



オンライン配信

第9回ホームホスピス全国合同研修会

〈暮らしの中で逝くこと〉

困難な時代 を生きる

2020年12月6日(日)

9:00~15:30

参加費: 3,000円



協会ホームページ

9:00 ~ zoom入室

事務局よりタイムスケジュールなどの説明

9:30 ~ 11:30

〈午前の部〉

ホームホスピスってこんなところ

全国ホームホスピス協会

ホームホスピスの仲間になりませんか (動画を交えて紹介)

市原 美穂

11:30 ~ 13:00

〈休憩〉

ランチギャザリング (オンラインミーティング)

〈午後の部〉

13:00 ~ 14:00

教育講演 **2040年を生きる**

長谷川 敏彦 未来医療研究機構代表理事



Hasegawa Toshihiko

14:10 ~ 15:20

対談 **ホームホスピスという生活支援の場**

これからを展望する



Kita Etsuko

喜多 悦子  伊是名 夏子

笹川保健財団会長

コラムニスト

コーディネーター

松本 京子

全国ホームホスピス協会



Izena Natsuko

主催 (一社) 全国ホームホスピス協会

運営 (一社) 全国ホームホスピス協会事務局

お問合せ TEL 0985-65-8087 / FAX 0985-53-6054 <https://www.homehospice-jp.org>



講演者プロフィール



長谷川 敏彦 Hasegawa Toshihiko ((一社) 未来医療研究機構代表理事)

15年の外科医生活、ハーバード大学公衆衛生大学院での活動を経て1986年に旧厚生省に入省、「がん政策」「寝たきり老人ゼロ作戦」を立案。国立医療・病院管理研究所医療政策研究部長、国立保健医療科学院政策科学部長として「健康日本21」「医療計画」「医療安全」等に関与。日本医科大学医療管理学主任教授を経て、2014年に未来医療研究機構を設立。その後、過去40年間の日本の医療制度改革の歴史分析を英語で出版、日本医師会公衆衛生委員会にて健康の新定義(2018年)、健康格差の答申(2020年)に参加。



喜多 悦子 Kita Etsuko (日本赤十字九州国際看護大学名誉学長 笹川保健財団会長)

奈良県立医科大学卒業後、1991年、米 Johns Hopkins 大公衆衛生大学院特別研修過程修了。同大学院特別研究員となる。小児科医としてスタート、母校、国立病院にて勤務。米国立研究所/環境保健研究所の客員研究員を経て、中国中日友好病院(JICA 専門家)、国立国際医療研究センター、unicef アフガン事務所保健栄養部長、WHO 緊急人道援助部緊急支援課長など国際医療協力分野で経験を重ねる。1988年、政府による紛争地域派遣の初の日本人医師としてパキスタン・ペシャワール unicef に赴任。2001年より日本赤十字九州国際看護大学教授を経て、学長を務める。趣味はネコ、来世はネコに生まれ変わる願望あり。



伊是名 夏子 Izena Natsuko (コラムニスト)

1982年生。沖縄生まれ、沖縄育ち、神奈川県在住。著書「ママは身長100cm(ディスカヴァー・トゥエンティワン)」。東京新聞・中日新聞、ハフポスト、琉球新報等で連載中。骨の弱い障害「骨形成不全症」で電動車いすを使用。身長100cm、体重20kgとコンパクト。右耳が聞こえない。ハイリスクな妊娠出産を乗り越え、7歳と5歳の子育てを、総勢15人のヘルパーや、ボランティア、ファミリーサポート、ママ友、近所の方々に支えながらこなす。早稲田大学卒業、香川大学大学院修了。アメリカ、デンマークに留学。那覇市小学校英語指導員を経て結婚。「障害者は助けてもらうのではなく、お互いに助け合う存在」をテーマに全国各地・海外で講演。ファッションショーや舞台でも活躍。映画「咲む」ではリュウコ役で女優デビュー。好きなことは、パンダ、体と環境にいいこと、性教育。

お申し込み

- 日 時：2020年12月6日(日) 9:00~15:30
 - 参加費：3,000円
 - 申込方法：お申し込み、参加費のお支払いについては協会のホームページをご覧ください。
 - 定 員：300名(ランチギャザリングは定員50名です)
 - 視聴環境：インターネットに常時接続できる環境や、ZOOMを起動するためのパソコンやタブレット等の機器をご用意ください。
 - 締め切り：2020年11月25日(水)
- ・申し込まれた方の都合でキャンセルされた場合、返金はできません。

全国ホームホスピス協会

